

グループホームようざん栗崎第2

グループホーム栗崎第2 オープンしました



皆様はじめまして！グループホームようざん栗崎第2の柏原と申します。どうぞよろしくお願い致します！

この度、令和3年10月1日より『グループホームようざん栗崎第2』が、開設の運びとなりました！これもひとえに関係者各位、入居者様、ご家族様、地域の皆様方のご支援ご芳情の賜物と深く感謝申し上げます。

新しく開設した当施設はとてとても綺麗で、利用者様にとても使いやすいように設計されています。皆様ご入所日当日から、すぐにご自分の新居に馴染んでいらっしゃる方が多く見られ、日々、楽しくのんびりと新しい日常を過ごされているように思います。私共職員も当施設が過ごしやすく、皆様に愛される場所になるよう日々精進する所存で



ございますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します!! (柏原)

介護付き有料老人ホームグランツようざん



令和3年も残り2カ月余りとなり、朝晩も寒くなったと感じる季節になりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？新型コロナウイルス感染症の終息も少しではありますが先が見えてきたような感じですね。介護付き有料老人ホームグランツようざんでは、様々なイベントを開催して利用者様に笑顔をお届けしています。

9月24日(金)にはビアテラスを開催いたしました。焼きそば・焼き鳥・チョコバナナ・らく書きせんべい・カキ氷を提供させていただきました。ドリンク類もノンアルコールのビール・ハイボール・レモンサワー、ジュースはぶどうとりんご、そして緑茶をご用意しました。利用者様からは「料理は全て美味しく頂きました」「雰囲気もとても良く盛り上がった」との声が聞かれました。

10月18日(月)には第4回寿司を食べようの会を開催しました。まぐろ味比べ・ねぎとろ・えび・いくら・サーモン・ほたて・かき等と茶碗蒸し・うどんを提供させて頂きました。「久々の寿司は美味しいね。茶碗蒸し・うどんも美味しかったよ。」等笑顔での声が聞かれました。今後いろいろなイベントを提供する予定で、利用者様の笑顔にたくさん出会うような企画をしていきたいと思っております。

尚私事ではございますが、介護付き有料老人ホームグランツようざんに異動して10月で1年になります。今後も利用者様に対して優しいケアを心がけていきます。(矢嶋)

暮らしのサポート ようざん

こんにちは。いつもご依頼を頂きありがとうございます。今回、私ども【暮らしのサポート ようざん】では山手の笹や雑草、畑の草刈のお手伝いをさせて頂きました。そのまま放置すると周りの畑等に迷惑がかかるので毎年一回作業させて頂いています。以前からお庭の草刈を頼まれていたお客様からのご相談で、高齢でできなくなった畑が荒地になっているとの事に対応させて頂きました。みなさんも住んでいない家のお庭や空いている土地などが荒れたままになっていて困った…そんな時は当社にご相談下さい。見積り、ご相談等させて頂きます。広大な土地から狭小なお庭までどんな場所でも作業させて



荒れた土地・畑など
草刈もお受けします。

作業途中経過

頂きます。ご自宅周りの事ならなんでも当社にお任せ下さい。まずは相談のご連絡をお待ちしています。(吉田)

グループホームようざん栗崎



みなさん、こんにちは。日に日に朝晩の肌寒さを感じる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか？

グループホームようざん栗崎では、10月生まれの利用者様2名のお誕生日会を開催いたしました。普段は甘い物を制限されている方も今日ばかりは特別に解禁!「とっってもおいしい!」とほっぺがポロリ。他の利用者様からのお祝いの言葉や職員お手製のフラワーアレンジメントとフォトフレームのプレゼントをととても喜んでくださいました。「毎年こうやって誕生日を祝ってもらえるなんて、幸せなことだよ。」としみじみと利用者様同士お話されていました。

これからも、利用者様の素敵な笑顔が見られるよう職員一同精進していきたいと思います。(東ヶ崎)

ケアサポートセンターようざん栗崎



日に日に秋が深まってきていますが、お変わりなくお過ごしでしょうか？さわやかな秋の風が心地よく感じられる今日このごろ、ケアサポートセンターようざん栗崎では、コロナ禍で控えていた散歩に、毎日出掛けようになりました。木々が色づき始め、「秋が来たね」「美味しそうな柿」と利用者様からも秋を感じる言葉が聞こえ始めました。今月のレクリエーションとして、「敬老会」「手作りおやつ」など行いました。敬老会ではクイズを行い、手作りおやつでは「秋を食べる」ということで、さつま芋を使ったおやつを利用者様と一緒に手作りしました。

娘と昔一緒におやつを作った事を思い出したと笑顔で話して下さいました。「手作りが一番おいしい」と召し上がって下さいました。

今年も残りわずかですが、これからも日々の感染対策の徹底を行いながら、利用者様が笑顔で過ごせるよう職員一同努力して参ります。(綿貫)

🍊 ケアサポートセンターようざん



皆さんこんにちは。いかがお過ごしでしょうか。

先日、自宅用に十五夜に飾るすすきを探しに乗附から鼻高方面に行き、手頃なものを見つけてそのまま帰ろうとしたのですが、鼻高展望花の丘でコスモスが咲いていると聞いていたので、立ち寄ることにしました。ちょうどコスモス祭が開催中で、人出も多く賑わっていました。他の花も色々咲いていて、これから咲く花もあったので、今頃はもっと見ごたえがあると思います。時間が出来た際には、ぜひ足を運んでいただきたいと思います。

さて、ケアサポートセンターようざんでは、敬老の日に利用者様と職員の写真が入ったリースをお贈りさせていただきました。リース作りでは、利用者様にもお手伝いして頂きました。おかげで素敵な作品ができあがりました。ありがとうございます。

最近ドライブなども行けませんが、敷地に花を植え、お散歩に出た時など写真を撮ったりして楽しんでいます。

今月も、食事レクリエーションやおやつレクリエーション、制作など多数企画しています。利用者様にワクワク楽しんでいただけるように頑張りますのでよろしくお願いいたします。(龍見)

🍷 ケアサポートセンターようざん小塙



日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？

ケアサポートセンターようざん小塙です。新型コロナウイルス感染症も減少し始め、世の中もようやく落ち着きをみせてきたように思います。しかし、これからインフルエンザの流行時期も控えていますので、うがい手洗いの励行や除菌等これまで通り感染対策を徹底し、利用者様の健康管理に努めたいと思います。

さて、今回もケアサポートセンターようざん小塙では様々なレクリエーションを開催しました。

秋といえば「食欲の秋」ということでお月見には利用者様に安心して召し上がって頂けるようお豆腐で作った柔らかいお月見団子をご用意いたしました。「美味しいね」の言葉と笑顔がとても嬉しかったです。また初めての試みとして、月に一度「麺の日」と設け、お昼に麺料理の提供を開始しました。第1弾は「スパゲッティナポリタン」です。具はオーソドックスな玉ねぎ、ピーマン、ハムで、昔喫茶店で食べたような懐かしい味をイメージして作りました。利用者様は懐かしいような



珍しいようなご様子で沢山召し上がって下さいました。また秋の味覚の代表格「サツマイモ」をアレンジしたスイーツでおもてなしをさせていただきました。特に女性の利用者様の笑顔が印象的で、皆様の表情を見ていると職員としてもこの上ない喜びを感じました。

これからも利用者様の健康に留意しながら、心沸き立つ季節を感じられるようなレクリエーションやイベントを開催して楽しんでいただきたいと思います。(田中)

ケアサポートセンターようざん石原



皆様こんにちは。肌寒い季節になって来ましたがいかがお過ごしでしょうか。

今月のケアサポートセンターようざん石原では室内イベントとして『ハロウィン・カフェ』を開催しました。仮装した職員が手作りのリンゴパンケーキ、スイートポテト、抹茶プリンを提供させて頂き、



賑やかな時間を過ごすことができました。利用者様からは「可愛い格好してるねえ〜」「上手にできて美味しいね」とたくさんの笑顔とお言葉を頂くことができました。

今月も感染予防対策には十分注意しながら明るく楽しい環境を提供できるよう職員一同頑張りたいと思います！（佐藤）

ショートステイようざん並榎



みなさま、こんにちは。ショートステイようざん並榎です。朝晩大分冷え込むようになりました。新型コロナウイルス感染症は落ち着いてきましたが、これからはインフルエンザウイルスの流行の時期となります。ウイルスに負けない様に換気やうがい、手洗い等、利用者様職員ともに行い、衛生面には十分に気を付けていきたいと思えます。

さて、10月というのは暑くも寒くもなく丁度良い季節だと思います。4日には、秋祭りを行いました。秋晴れの中、屋外にテントを張り職員総出となって、おでん、フランクフルト、焼きそば、焼き鳥、そして職員が丹精を込めて作ったおにぎり、また普段なかなか召し上がる機会のない綿菓子でお迎えし、ジュースやノンアルコールビールを嗜みながら食事を満喫していただきました。「外で食べるのは、とってもおいしいね」「もっと、もっと食べたいね」「家族と一緒に食べたいね」等大好評でした。

さて、ショートステイようざん並榎で三年間一緒に働いた外国人技能実習生のリンさん、タイさんが十月の半ばをもって無事実習期間を終了し、母国のカンボジアに帰国することになりました。難しい

日本語の研修や、介護技術の習得に頑張っていました。まだ若いのに、家族と離れて一人で来日し、文化も違う国で一生懸命働いていた2人の姿を見て、第26,27代連合艦隊山本五十六司令長官の名言を思い出しました。「苦しいこともあるだろう。言いたいこともあるだろう。不満なこともあるだろう。泣きたいこともあるだろう。これをじっとこらえてゆくの男の修行である」(今の時代は男ではなく人生又は人間の修行でしょうか)。日本人の私としても頭が下がるくらい、介護に対する姿勢は真摯なものでした。国に帰っても介護技術は勿論のこと、日本語や文化等、日本で学んだことを活かしてもらえれば嬉しいです。私たちは日ごろから新人や実習生と接するときに、山本長官の名言「やってみせ、言って聞かせて、ほめてやらねば人は動かじ。話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば人は育たず。姿を感謝で見守って、信頼せねば人は実らず」そういう対応をしているのでしょうか？自戒を込めてこの言葉を胸に刻みました。

これから寒くなりますが、体調管理に努めて職員、利用者様の健康に気を付けていきたいと思えます。（櫻井）

グループホームようざん倉賀野



朝夕めっきり涼しくなり、日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。皆様、いかがお過ごしでしょうか？緊急事態宣言が解除され群馬県の警戒度レベルが下がったとはいえ、自由に外出することがままならぬ昨今。入居者様に少しでも『秋』を感じて頂こうと、グループホームようざん倉賀野では、10月のイベントとして『ハロウィン』のお菓子作りを行いました。入居者様と一緒にお化けの形をしたパンケーキを焼き、チョコペンで蜘蛛や蜘蛛の巣を描きました。入居者様に召し上がって頂いたところ、『美味しいね』『もっと頂戴!!』など

口々におっしゃいながら皆様完食！大好評でした。その後は、ハロウィン飾りの前で記念撮影をし、皆様の笑顔が溢れる写真が撮れました。

これから始まる冬に向けて、グループホームようざん倉賀野では体調管理をしっかり行い、入居者様と共に元気に過ごしていきたいと思っております。皆様も本格的な寒さに向かう時節柄、風邪など召されませぬようご自愛ください。(本間)

ナーシングホームようざん



ナーシングホームようざんの新井です。緊急事態宣言が半年ぶりに全面解除になり、日に日に新型コロナウイルス感染者数が減ってきていますが、次の第6波がくるかもしれない…油断せずに引き続き感染対策に取り組まなくてはと思います。コロナ禍での不必要な外出・外食・密を避ける生活様式の中、生活習慣、食生活を見直す良い機会がとれた気がします。心の持ち次第で良くも悪くもなると思います。

先日利用者様の息子様から昼食時間に間に合うようにと、新蕎麦を打ち、天ぷら、めんつゆを用意して届けて下さいました。思いのこもったお蕎麦を召し上がる利用者様の満足そうなご様子がとても印象的でした。

今年も残り2ヵ月余りとなりましたが、利用者様お一人お一人の笑顔が多く拝見できるよう職員一同心がけてまいります。(新井)

特別養護老人ホームアンダンテ



皆さんこんにちは。少し肌寒くなり始めて秋らしさを感じることができ、私は季節の中でこの時期が一番好きです。秋はよく「スポーツの秋」、「読書の秋」等といわれますが、私はなにより「食欲の秋」です！今回特別養護老人ホームアンダンテでは10月のイベントとしてささやかながらハロウィンのおやつレクリエーションを行いました。かぼちゃをスイートポテト風に仕上げ、利用者様には盛り付けとトッピングをしていただきました。かぼちゃのペーストを絞り盛り付ける表情は皆様真剣で、職人顔負けの仕上げです！フロアに甘いにおいが広がり、完成前から「もう食べていいの!？」と待ちきれない様子の方も…。

出来上がったものを召し上がり、「自分で作った分おいしく感じる」と喜ばれる方や、「かぼちゃは苦手なけれど、せっかく自分で作ったし、ちょっと食べてみようかな」と挑戦される方もいらっしゃいました。利用者様にとって良い刺激になっただけでなく、私の食欲も刺激を受けたイベントでした！(櫻井)

グループホームようざん八幡原



こんにちは！グループホームようざん八幡原です。少しずつではありますが、新型コロナウイルス感染症が収まりつつある今日この頃ですが、まだまだ日常生活に規制がある日々です。外出もままならない中で、グループホームようざん八幡原では、利用者様に楽しんで頂けるように日々色々なレクリエーションを行っています。お散歩や合唱、カラオケ、季節の制作レクリエーションなどなど。

今回のメインはバーベキューです。当日は雲ひとつない青空「秋晴れ」に恵まれ、野外に机と椅子を置き、肉の炭火焼きコーナー、他に



も焼きそばコーナー、豚汁コーナーを用意し、ノンアルコールビールとジュースで乾杯しました。日々の食事は静かに黙々とお願いしていますが、今日ばかりは特別。「みんなでおしゃべりしながら食べると美味しいね」と、大いに盛り上がりました。

これからも利用者様の生活がより安全に充実した日々になるよう、職員一丸となってお手伝いしたいと思います。(荻野)

ショートステイようざん



皆さま、こんにちは！

紅葉も色づきはじめ時折空っ風が吹きすさび、北の方では初雪の便りが届くようになりました。いかがお過ごしでしょうか？

ショートステイようざんでは塗り絵、折り紙、職員手作りの数合わせ、お散歩、ドライブ、手作りおやつ等のレクリエーションなどで毎日を楽しんでいます。そんな秋深まる吉日に、100歳になられた利用者様の誕生日会を行いました。

ホールを飾りつけ、御祝いの色紙をお渡しし皆様とケーキを食べました。そして長生きの秘訣は何ですか？と伺いました。

『腹を据えてドーンと構えて、クヨクヨせず、なるようにしかならないんだから、のんびりする事よ！』と柔らかな優しい笑顔でおっしゃいました。

その方の生きてきた百年の歴史を振り返ってのそのお言葉に気の小さい私は、尊敬の念をいただきました。その方に少しでも近づけるように笑顔で過ごしていきたいと思いました。

これからどんどん寒くなってまいります。皆様様の健康と衛生と空調の管理を充分にして、安心安楽な日常を提供していきたいです。(須賀)



ケアサポートセンターようざん大類



木の葉も色付き、寒さも日々深まる時期となってきましたが、皆様いかがお過ごしですか？全国的な新型コロナウイルス感染症の蔓延も落ち着き始め、少しずつではありますが明るいニュースも増えてきました。

さて「秋」といえば皆様も多くのことを連想されることでしょう。そこでケアサポートセンターようざん大類の「秋」をご紹介します。

まずは、「スポーツの秋」。体操やレクリエーションで体を動かし、また頭の体操ということでクイズや諺、上毛カルタと、元気にそして明るく過ごしていらっしゃいました。

また、秋といえば「食欲の秋」ということでお好み焼きを作ったり、季節の食材を使ってスイーツを作り、秋の味覚を楽しんでいただきました。皆様調理から食事まで終始笑顔で、満腹の後は、少しウトウトと



「睡眠の秋」も過ごしていただきました！

今後も色々な「秋」を楽しめるようにお手伝いできたらと考えています。

これからの季節は、これまで以上に手洗い、うがい、換気が大事になってくる一方で、温度調整や体調管理が難しくなりますが、元気な笑顔で利用者様に日々お過ごしただけのよう、職員一同頑張っています。(中村)

グループホームようざん



気温差が出てきて体調を崩しやすい季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。利用者様は今日も元気にお過ごしです。今回行ったグループホームようざんのレクリエーションを紹介させていただきます。まずはハロウィンも近いので仮装をして写真を撮りました。最初はあまり乗り気ではありませんでしたが、職員が「似合っていますね」と声をかけながら写真を撮ると嬉しそうな表情で、順番に仮装をしていたので「次はだれがやるの？」と楽しそうな様子でした。また、おやつレクリエーションではプリンアラモードを作りました。利用者様

から「美味しい」「また作ってほしい」とのお声を頂きました。

製作レクリエーションでは、秋の味覚の大きな塗り絵をしました。リンゴやサンマなどを絵の具で塗って頂き、素敵な作品に仕上がりました。新型コロナウイルス感染症が少し落ち着き始めてきましたが、まだ油断が出来ない状況です。出来る限りの予防をしていきたいと思っております。10月の担当は竹内でした。まだ仕事を始めてから日が浅いのですが、精一杯頑張りますので、何卒宜しくお願いします。(竹内)

ケアサポートセンターようざん貝沢



紅葉の美しい季節、高い山からは雪の便りが聞かれるようになり、「あったかい温泉に入りたいなあ」と思うのは私だけでしょうか。

さて、10月のケアサポートセンターようざん貝沢ではお天気のいい日にはご近所にお散歩に出掛け、季節を感じたり、筋力アップに努めています。イベントではお誕生日会をはじめ、備蓄していたカレー粉を使って、「一年間、災害なくて良かったね! カレーランチ」を開催しました。万人が愛するカレーライスをいつもより大盛りにして、災害なく過ごせたことを喜び、美味しくいただきました。また、「たまには一杯やりたいね～」の声にお応えして、「割烹着居酒屋じゅん子」を開店し、

職員が割烹着を着て「おもてなし!」。ノンアルコールビールに盛りだくさんのおつまみを頂き、利用者様にも割烹着を着ていただきました。「やっぱり、皆さんの方がお似合いですね」「懐かしいわあ～」と昔を懐かしみ、居酒屋気分を満喫していただいたひとときでした。(栗山)

ケアサポートセンターようざん双葉



皆様こんにちは、ケアサポートセンターようざん双葉です。

昼夜の寒暖差もだんだんと大きくなり、少しずつ冬の訪れを感じる季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？長かった緊急事態宣言も解除され多少の気の緩みも出て来たと思いますが、こんな時こそ皆で力を合わせ乗り越えて行きましょう。今年も残り2ヶ月となりました。空気が乾燥しこの時期に流行りやすい感染症には特に気を付けましょう。新型コロナウイルスやインフルエンザウイルス等の感染症には特に気を付け健康管理、安全対策に取り組んでまいりたいと思います。

さてケアサポートセンターようざん双葉では、利用者様と共に1日に複数回もの手洗いや手指消毒、うがい、次亜塩素酸での手すりや椅子、テーブルの消毒を徹底していますので、お陰さまで利用者様・職員とも感染症にかかった方は一人もおりません。引き続き感染対策を徹底してまいります。利用者様とも「新型コロナウイルス感染症が終息したら何処かに美味しい物でも食べに行こうね。」と約束しました。1日も早くその約束が果たせますよう日々の生活を大切に、1日1日を過ごして行きたいと思います。皆さまお体ご自愛下さいませ。(大塚)

ケアサポートセンターようざん倉賀野



運動会の季節となりました。ケアサポートセンターようざん倉賀野でも利用者様と職員で毎年恒例の行事として無事開催できました。種目は①ラジオ体操②大玉送り③紅白対抗5mリレー④紅白玉入れ⑤パン食い競争です。どの競技にも応援に熱が入り白熱した戦いが繰り広げられました。普段あまり体を動かす機会の少ない利用者様も雰囲気を楽しんでいる様子でした。

体を動かすことの利点は色々ありますが、心身機能の低下を防ぐことが大きな点としてあげられます。生活が不活発になることで全身機能の低下によりおこる病気の一つに「生活不活発病」と呼ばれるものがあります。生活不活発病は筋力低下などの局所的な症状だけでなく、心肺機能を低下させるなどの全身的な症状や知的活動の低下、うつ症状などが現れることもあるそうです。

生活不活発病の予防・改善は、いきいきと充実した楽しい生活を送ることであり、具体的には社会参加が活発な状態であると良いとのこと。運動不足の解消のみではなく、特に高齢者の方にとっては「生きがい」を持つことがとても大切です。「まだまだやれるじゃ



ないか」と心の在り方を変えて自信を持ち社会参加につなげていくことが重要なのです。私もその手助けが出来るような介護士でありたいと思います。

これから段々と寒さが増してきますが、利用者様の心に温かさを感じて頂ける介護サービスの提供が出来るよう心掛けていきたいと思っています。(森)

🍊 ケアサポートセンターようざん中居



朝晩の冷え込みが厳しくなってきましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？

一日の寒暖差が大きいこの季節、風邪などひかないように体調管理をしていきたいと思えます。

さて、先月はスポーツの秋という事で運動会を開催しましたが、今月は食欲の秋をテーマに、バーベキューを行いました。青空の下、普段とは違う場所で利用者様同士和気あいあいとお話しながら、炭火で焼いた香ばしいお肉、大きなフルーツ、熱々の焼きそばなど召し上がって頂き、大盛況！「やっぱり肉は美味しい」や「外で食べるのは気持ちいいね」「バーベキューなんて久々だよ」など皆様から好評価を頂きました。お肉を目の前に黙々と召し上がる利用者様もいらっしゃいました。大好物の前ではやっぱり召し上がる事に集中してしまいますよね。食べることは生き抜く事、人間の本能的なものを感じさせてくれます。



主食にカレーも用意し召し上がって頂きました。「カレーもあるの!？」「そんな食べられるかな？」など驚いていましたが、皆様ほぼ完食でした！

楽しい時間はあっという間に過ぎて、皆様から「ありがとね」「また来年も楽しみにしてるね」「楽しかったよ」とありがたいお言葉を頂き、開催出来て良かったなと職員一同嬉しい気持ちでいっぱいになりました。

まだまだ、コロナ禍で自粛が続きますが体調には皆様お気をつけ下さい。ケアサポートセンターようざん中居では、これからも利用者様に楽しんで頂けるよう頑張ります！（反町）

🍌 ケアサポートセンターようざん藤塚



皆様こんにちは、11月に入り私の大好物の梨があまり出回らなくなってきて少し残念な今日この頃ですが、みかんやぶどうなどが美味しい時期になってそれはそれで嬉しく思います。皆様いかがお過ごしでしょうか？

ケアサポートセンターようざん藤塚では新しい利用者様との出会いや、今まで通って下さった利用者様や職員との別れもありました。気温が下がり、肌寒くなると色々物悲しい思いが増えますが、新しい場所でも明るく充実した毎日を過ごして頂ければ幸いです。

敬老の日の御祝いで、ささやかな贈り物とイベントを行い、皆様に喜んで頂きました。「私もお祝いされる歳になったんだね」や「もうそんな

時期かあ」など、皆様感慨深くお話しされていました。

制作カレンダーの出来栄えも良く、秋らしい紅葉とどんぐりの木が出来上がりました。皆様お一人お一人が出来る範囲でお手伝い頂き、協力して作り上げたものには思い入れが強く残ります。そんな制作物が形としては勿論ですが、いつまでも利用者様の心の中に残り続けて下されば幸いです。

これからは本格的に衣替えになり、冷たい空気に体が縮まる日々がやって参りますが、ケアサポートセンターようざん藤塚ではこれからも皆様に寄り添い、穏やかな毎日を過ごして頂けるよう尽力いたします。（植杉）

ケアサポートセンターようざん飯塚



秋も終わりに近づき、空がきれいな季節になって来ましたね。

私事ですが、つい先日、二台の車がすれ違うのもやっとの様な狭い道を車で走っていました。前方に軽自動車一台、助手席のドアを開けたままでした。これでは車が通れないと思っていると、60代のご夫婦とそのお父様と思われる方が車いすで登場しました。高齢のご夫婦でしたので、車いすのお父様を助手席に乗せるのに、かなりの時間がかかりました。この場面に出くわした人は、どんな気持ちになるだろう。イライラしてクラクションをブーツ！と鳴らす人や、こんな狭い道で何やってんだ、チツ！と感じる人、いろいろ感じる方がいると思います。私は介護という仕事に携わり、励んできたおかげで、このような光景をおおらかな気持ちで見守る事が出来ました。

寒い季節になって参りましたが、体調管理には気を付け、新型コロナウイルス感染症対策もしっかり行いつつ、楽しく過ごしていきましょう。(須永)



スーパーデイようざん小埜



皆さんこんにちは。スーパーデイようざん小埜で管理者をしております道下と申します。私事ですが、ようざんに勤めて先日で丸六年が経過し、七年目がスタートしました。また、このようざん通信が発行される11月15日は、私が現在勤めるスーパーデイようざん小埜に在籍して丸四年が経過する日となりました。あつという間の四年間でしたが、ここまで来られたのもご利用して下さいのお客様、ご家族様、関係者の皆様のおかげであると日々強く感じております。五年目の事業所運営も、関係して下さいの方々笑顔になれるよう、安心と安全の提供に努めてまいりたいと思います。

さて、秋も深まり、かなり寒い日が増えてきましたが、皆様にとって秋とはどんな季節でしょうか。スポーツの秋、読書の秋、芸術の秋…どれも素敵ですが、私はやはり食欲の秋です。スーパーデイようざん小埜でも、食事レクリエーションに力を入れ季節の食材を取り入れた手作りの食事やおやつをご提供しています。最近では、麺類をご提供させていただきました。まず初めに作ったのがきのこ汁うどんです。利用者様に、美味しいキノコは？と伺うと即答で「マツタケ！」と出てくる

あたりはさすがです。マツタケは入りませんでした、旬のキノコがたっぷり入った美味いうどんを提供すると、皆さま綺麗に完食していらっしゃいました。

麺類はこのほかにも、何度か提供させていただきましたが、次回は手打ちの物を召し上がっていただきたいと思い、現在計画中です。私は、一度わんこそばというものにチャレンジしてみたいと思っているので、もしかしたら年末年始のイベントでその姿が見られるかもしれません。

また、コスモスが見頃を迎え、コスモスツアーと題して皆様をドライブにお連れしました。待っていました！と喜んで下さる方も多く楽しんで頂けた様で、こちらまで笑顔になりました。

今後の予定としては11月22日が「いいフジ」のごろ合わせでリンゴの日だという事でアップルパイを、更には五目寿司などを計画しています。まだまだ美味しいものが満載です。もちろん利用者様へのご提供が目的ですが、私も個人的にも非常に楽しみです。また、ドライブレクリエーションでも高崎のおすすめのお土産屋に出かけるなど計画中ですので、皆様もお楽しみに！(道下)

特別養護老人ホームモデラート



皆さんこんにちは。朝晩の冷え込みが厳しい今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。特別養護老人ホームモデラートでは、利用者様と一緒に楽しめるようにイベントを、二つ開催しました。一つは、敬老会です。普段物静かな利用者様もこの日はやはりカラオケを楽しみ、盛り上がりました。

もう一つは、おやつレクリエーションです。利用者様と一緒に、さつま芋でおやつを作りました。丸めたり・飾りつけをしたり、おしゃべりをしながら楽しそうに参加して下さいました。もちろんおやつは美味しく頂きました。

このように、利用者様と毎日楽しく過ごしている特別養護老人ホームモデラートです。インフルエンザも流行期に入るこの季節、感染症対策をしっかりして、元気に笑っていきたいと思います。(坂崎)

グループホームようざん飯塚

朝晩は冬のような寒さを感じる日も多くなりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染者は日に日に少なくなってきましたが、インフルエンザも流行すると言われていいます。感染にはまだまだ気が抜けませんが、グループホームようざん飯塚の皆様は、体調を崩す方もなく、お元気に過ごしていらっしゃいます。お天気のいい日には、外で外気浴を行うなど、季節の変わり目を楽しんでいただいています。

今月はランチレクリエーションで「ピンチョス」を作りました。いつもはお箸やスプーンを使う利用者様方ですので、ピンを持って食べることは滅多にありません。普段食の細い利用者様も「これはめずらしいね～」と楽しんで召し上がってくださいました。

おやつレクリエーションでは、10月に87歳のお誕生日を迎える利用者様のお誕生会をしました。秋の味覚のさつまいもと栗を使った手作りのモンブランでお祝いをさせていただきました。娘様からの豪華なお花を前にケーキをおいしそうに召し上がり、皆様と祝うことが出来ました。また、毎月恒例となってきたケアサポートセンターようざん飯塚との合同レクリエーションでは、スポーツの秋ということで、運動会を行う予定になっています。今年も残り少なくなってきましたが、風邪や感染症には十分気を付けながら、無事に過ごし、利用者様がご家族とゆっくり会える日が一日も早く来ることを願っています。(木暮)



居宅介護支援事業所ようざん

新型コロナウイルスの感染者数の減少が全国的にみられ、終息に向けて期待を持ちたいところですが、気を緩めるとすぐに拡大しそうな不安があり微妙な気持ちです。サービス事業所の職員さんより利用者様との関わりは少ないのですが、同じ気持ちで日々過ごしてきました。

寄る年波による体力低下か、免疫力低下のためか、春に1回、つい先頃10月中旬にも再度風邪をひき37.5度以上の発熱があり、それぞれPCR検査を受けました。いずれも陰性でほっとしました。10月の風邪は保育園に通っている孫からもらったRSウイルスによるものと確信していたのですが、もしや万一と思い検査を行いました。

とかく気持ちが緩みがちですが、まだまだ油断ができない状況下で、感染しない! 感染させない! と強く感じました。

まだまだ安心はできません! みんなでもう少し頑張りましょう! (品田)

スーパーデイようざん貝沢



皆様こんにちは。秋空、紅葉、そして実りの多い季節となりました。いかがお過ごしでしょうか。

緊急事態宣言の解除に伴い、行動範囲も徐々に広がつつある今日この頃。スーパーデイようざん貝沢では天気の良い日には風にたなびくススキの穂や色付き始めた柿の実を見ながらのお散歩、またドライブでは高崎神社の鈴なりの銀杏、鼻高展望台では満開のコスモスなどを見て秋を感じて頂きました。

また「食欲の秋」という事で、室内でのレクリエーションで秋を感じ



られるイベントを企画し、ハロウィンにちなんでかぼちゃを使ったおやつ作りや秋を代表する魚『サンマの炭焼き』を実施しました。どちらのレクリエーションも利用者様と職員の共同作業で調理をしました。『上手に出来たね』『美味しいね』と利用者様同士、楽しそうにおしゃべりしながら召し上がって頂きました。

これから日に日に寒くなりますので、皆様お身体を大切にお過ごし下さい。(小田嶋)

スーパーデイようざん栗崎



皆さん、こんにちは！朝晩めっきり寒くなり、こたつの恋しい季節になりました。

今年の夏は、新型コロナウイルスによる緊急事態宣言で自粛の夏となり、お祭りムードではありませんでした。でもやっぱりお祭りはやりたい！という事で、緊急事態宣言が落ち着いた秋に『スーパーデイようざん栗崎秋祭り』を行いました♪スタッフや利用者様も浴衣を着て、たこ焼きや焼き鳥など美味しい物を食べ、皆で乾杯をしました。そして、お祭りといえば、盆踊りは欠かせません。盆踊りの音楽を聞きながら、手拍子したり、一緒に踊ったり…。とても和やかで楽しいひと時でした。また浴衣を着るにあたり、利用者様に着付けをお願いすると、快諾して下さい、慣れた手つきで着付けをして下さいました。料理や掃除、裁縫に着付けまで何でも出来る利用者様に、改めて尊敬の念を抱き、少しでも近づけるよう頑張りたいと感じました。

もう一つの秋のイベントといえば、ハロウィンです。利用者様にはなかなか馴染みの無いイベントですが、室内に飾られたハロウィンの装飾を「綺麗だね♪」と眺めたり、カチューシャなどの仮装道具も意外とノリノリで身に付けてたりと、皆様思い思いに楽しんでいらっしゃいました。



人が生きていく上で“楽しい”という気持ちは大切であり、一人でも“楽しい”気持ちは十分味わえます。しかし人や物、場所などが揃うと“楽しい”事は何倍にも広がると思うので、これからも利用者様が“楽しい”と思う事をスーパーデイようざん栗崎で沢山提供していきたいと思っております(*^-^*)(植原)

特別養護老人ホームアダージオ



皆さまこんにちは。10月に入ってからも真夏日があったりと暑い日が続いていましたが、ようやく秋らしい季節になってきました。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

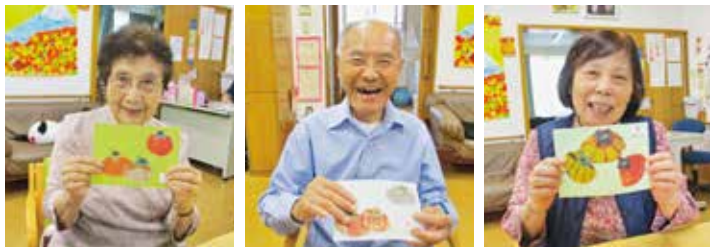
新型コロナウイルス感染症はワクチン接種により段々と落ち着いてきて、緊急事態宣言も解除されました。それでも未だに終わったわけではないので、これからも気を抜かずに利用者様の体調管理に気を付けていきたいと思っております。

さて、特別養護老人ホームアダージオでは「運動会」を行いました。利用者様には玉入れ、棒渡しゲーム、サイコロゲーム、職員が的になったあてゲームなどを楽しんで頂き、職員は借り物競争を行いました。今年も1階と2階では合同で出来ませんでした、大いに盛り上がり利用者様の笑顔がたくさん拝見出来たので、皆様に楽しんで頂けたと思います。



これからも利用者様の笑顔の花が沢山咲くように健康管理に細心の注意を払い、頑張っていきたいと思っています。(石田)

スーパーデイようざん双葉



皆様こんにちは！秋も深まり、実りの秋、スポーツの秋、そして食欲の秋となりました。

スーパーデイようざん双葉では、そんな秋に大運動会を開催しました！種目は玉落としゲーム、スプーンリレー、玉入れ、パン食い競争です。赤チーム、白チームに分かれて対抗戦で行いました。「頑張れ、頑張れ！」と声を掛け合い大盛り上がり、利用者様の笑顔も沢山拝見でき、楽しんで頂けたかと思っております。

おやつレクリエーションではスーパーデイようざん双葉定番の「麩のお好み焼き」を行いました。麩とネギ・卵だけで作るシンプルなお好み焼きです。皆様大好きなメニューで毎回大好評です！また、10月2日は豆腐の日という事で、おからドーナッツを作りました。簡単＆ヘルシーでこちらも「美味しいよ」と喜んで頂きました。

秋の制作では、新聞紙のカラーの部分を取り、柿のちぎり絵にも挑戦しました。お一人お一人、個性が出ていてとても素敵な作品が出来上がりました。また壁画制作ではイチヨウの葉っぱを印刷したものに、絵の具で色付けしハサミで切り取り、一枚の作品を作っています。季節を感じながら、頭や指先を使い楽しんでいただけたと思います。お陰様で、スーパーデイようざん双葉は秋が満載です！

天気の良い日には近所へお散歩に出かけ、季節を感じて頂いています。これからも利用者様が笑顔でお元気に過ごして頂ける様、職員一同頑張っていきたいと思っております。(西田)



🍌 デイサービスぽから



すっかり秋らしくなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？そんな季節の変化とは裏腹に今デイサービスぽからではミニゲームが熱く、日々皆様の熱気ある挑戦が繰り広げられています。来月に向けてミニ運動会も企画中ですので、まだまだ暑い日々が続きそうです。

そんな中、デイサービスぽからを日々支えていた職員の田中さんがブラジルに帰ることになりました。初めて直面する文化もあるなかで何事も一生懸命頑張り、取り組み、体操や業務を覚えていく姿に、私自身とっても勇気をもらい、刺激になっていました。

デイサービスぽからに来て初めて味噌汁の作り方を学び、向き合い続けた結果、今や努力家の田中さんの味噌汁は大好評となりました。寂しくなりますが、一緒に働けたという思い出を大切に、そしてこれからも皆様にご協力頂きながら、デイサービスぽからをより盛り上げていければと思いますので、よろしくお願い致します。

さて、先月正体不明のマジシャンコンビ、マジックピンクとSHIGE☆KIがデイサービスぽからを盛り上げてくれましたが、また2人は来てくれるのでしょうか!?

来月のようさん通信はマジックピ…失礼しました！高井さんの記事です。

では、皆様お楽しみに♪(高林)

🍄 デイサービスようさん並榎



日増しに寒くなり服装も変わりつつある今日この頃です。朝は布団から出るのも辛いですよね。山々の色も赤や黄色に変化して紅葉も深まってきました。新型コロナウイルス感染者も減少傾向にありますので、気を抜かず感染予防を継続致します。

さてデイサービスようさん並榎の10月のイベントは、盛り沢山でした。おやつレクリエーションの「みたらし団子」は、職人顔負けの美味しいお団子が出来ました。利用者様も喜んで召し上がって下さり大絶賛で、たくさんの笑顔が拝見できてうれしかったです。「秋のミニ運動会」のイベントでは紅組白組に分かれて、定番の紅白玉入れ合戦から始まり「もの送りゲーム」、職員の「応援合戦」に続き「箱の中身は



何ですか?」と進めてあっという間に時間が過ぎました。ホールに声援が飛び交い童心に返り楽しんで頂くことができました。十三夜のお茶会では利用者お一人お一人に千利休に扮してお茶を点て、お抹茶と美味しい月見饅頭を召し上げて頂きました。ご自分で点てたお茶はさぞかし美味しかったのではないのでしょうか。

これからますます寒さ厳しくなりますので皆様自愛下さい。(垣上)

🍊 ケアサポートセンターようざん並榎



木々の葉も色づき秋まっさかり。
また、新型コロナウイルス感染症も落ち着きを取り戻しつつあります。

そのような時期にあわせて、ケアサポートセンターようざん並榎では、「並榎小運動会」と題し開催しました。感染対策をしっかりと意識的に行い、利用者様の体力体調を考慮して、午前午後に分けてゆっくりとしたペースで行いました。

午前中は、準備体操で体をほぐしていただいたあと、「パン食い競争」を実施しました。参加された利用者様は紐にぶら下がっているパンを必死に取り、童心に戻って楽しんでいらっしゃいました。昼食を

はさみ、少し休憩してお腹を休ませたら、次は「玉入れ競争」です。男女別々のチームに分かれて2回戦行いましたが、2回とも大接戦となりました。利用者様が普段とは違う表情で参加されている姿が何とも印象的でした。

最後に「マシュマロ探しゲーム」を行いました。粉の中に隠れているマシュマロを口で咥えるもので、これは主に職員が中心となり顔面が粉まみれの真っ白な顔になっている姿に、利用者様は大爆笑！でした。

これからも利用者様の笑顔を引き出すことができるよう、職員が体を張ってさまざまな事にチャレンジして行けたらと考えています。(高山)

🍌 スーパーデイようざん石原



天高く馬肥ゆる秋…。とても暑かった夏も終わり、遅ればせながらの秋がやって来ましたね！食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋とありますが、皆さんはどの秋でしょうか？

スーパーデイようざん石原はスポーツの秋という事で、今回は10月4日(月)に開催した秋のプチ運動会の様子をお伝えします。開催に当たり一言「がんばります！」と、とってもシンプルな選手宣誓後に、日本が世界に誇るラジオ体操で身体をほぐして(私はこの時点で既に疲れてしまいました…(^^;))、第一種目のスプーンリレーのスタートです。こちらの種目は、ベテラン利用者様は目を閉じていてもスイスイと出来てしまうのですが、初心者マークの利用者様にはピンポン玉の軽さと手首の返し加減が難しいようで「あれ?!あれ!?!」と悪戦苦闘していらっしゃいましたが、チームプレーで頑張りました。次は職員考案の新種目ハンマー玉入れです。シーソーの片方に玉を載せて、もう片方をピコピコハンマーで叩いて玉を遠くに飛ばすはずだったのですが、いざ叩いてみるとあ〜ら不思議???玉は遠くに飛ばずに

天井に向かって跳ね上がるという予想外の展開となってしまいました。それでもピコピコハンマーで力強く叩く度に「ピコッ!ピコッ!」と鳴る可愛い音が、利用者様に大ウケでホールに「ワッハッハ!」と陽気な笑い声が響きました。ラストは、恒例のおやつが懸かったパン取り競争です!今回は、口で取りにくかったら手でもOKとルールを緩くしましたが、いざ始めればその必要はまったく無く皆さん留めてある洗濯ばさみごとゲットしていらっしゃいました。

楽しい運動会もお開きとなり、お待ちかねのおやつの時間です。先程ゲットしたドーナツに生クリームをたっぷり絞って、運動したカロリーよりも高いカロリー摂取となりましたが「うーん!これは美味しいね~!!」と本日より一番の笑顔になりました。やっぱりスポーツの秋より食欲の秋のスーパーデイようざん石原でした。(石井)

ケアサポートセンターようざん 事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市内並榎町 1164-1	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
高崎市内並榎町 1182	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-388-9144
	高崎市地域包括支援センター	高齢者あんしんセンターようざん なみえ	027-388-9143	027-388-9144
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	グループホーム	グループホームようざん栗崎	027-381-8283	027-381-5050
	グループホーム	グループホームようざん栗崎第2	027-384-2929	027-384-2989
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-381-6136	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市内中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市内小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
高崎市八幡原町 1009-31	特別養護老人ホーム	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
	ショートステイ	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
高崎市八幡原町 1009-35	介護付き有料老人ホーム	グランツようざん	027-395-4043	027-395-0643
	配食サービス	配食センターぽから	027-388-1343	027-388-8743
	グループホーム	グループホームようざん八幡原	027-395-4911	027-395-4910
高崎市柴崎町 1160-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん大類	027-386-8604	027-386-8605
高崎市大橋町 104-10	生活支援サービス 便利屋さん	暮らしのサポートようざん	027-386-2297	027-386-5177

お問い合わせは、右記フリーダイヤルまで  **0120-43-6541** ようざん で 老 後 良 い

お急ぎの相談は、**090-6046-2055** 堀江までお願いします。